

製品名: YKL-40/CHI3L1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87417**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:200,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:43 kDa; Observed MW:43 kDa

抗原情報

遺伝子名	YKL-40/CHI3L1
別名	GP39; ASRT7; GP-39; YK-40; YKL40; CGP-39; YKL-40; YYL-40; HC-gp39; HCGP-3P; hCGP-39
遺伝子 ID	1116
SwissProt ID	P36222
免疫原	ヒト YKL-40/CHI3L1 の組み換えタンパク質

背景

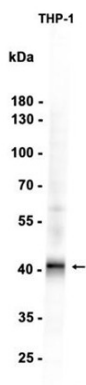
キチナーゼは、昆虫の外骨格や真菌の細胞壁に豊富に含まれる糖鎖ポリマーであるキチンの加水分解を触媒します。グリコシド加水

分解酵素 18 ファミリーのキチナーゼには、ヒトファミリーのメンバーが 8 つ含まれています。この遺伝子は、グリコシル加水分解酵素 18 ファミリーに属する糖タンパク質をコードしています。このタンパク質はキチナーゼ活性を持たず、活性化マクロファージ、軟骨細胞、好中球、滑膜細胞から分泌されます。このタンパク質は、炎症や組織リモデリングの過程において何らかの役割を果たしていると考えられています。[RefSeq 提供、2009 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



YKL-40/CHI3L1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して THP-1 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。